

平成25年度事業報告

I 諸会議の開催及び出席

1 評議員会の開催

開催日	平成25年5月17日(金)
場 所	クーポール会館
議 題	・ 評議員の選任 ・ 理事、監事の選任 ・ 平成24年度事業報告について ・ 平成24年度収支決算について ・ 平成25年度事業計画について ・ 平成25年度収支予算について

2 理事会の開催

(1) 書面による理事会

開催日	平成25年5月2日(木)
議 題	・ 平成24年度事業報告の承認 ・ 平成24年度収支決算の承認

(2) 第1回理事会

開催日	平成25年5月17日(金)
場 所	クーポール会館
議 題	・ 平成24年度事業報告について ・ 平成24年度収支決算報告について ・ 平成25年度事業計画について ・ 平成25年度収支予算について ・ 支部教育訓練指導員の設置について

(3) 第2回理事会

開催日	平成25年7月23日(火)
場 所	クーポール会館
議 題	・ 第34回静岡県消防操法大会について ・ 消防大会、消防職団員意見発表会について ・ 審査委員会設置要綱の改正及び委員の選任について

(4) 第3回理事会

- 開催日 平25年12月5日（木）
- 場 所 グランディエールブクトーカイ
- 議 題 ・平成25年度会費及び賞じゅつ金等負担割合について
・静岡県消防協会役員等制服規定の改正について

(5) 第4回理事会

- 開催日 平成26年3月12日（水）
- 場 所 クーポール会館
- 議 題 ・平成26年度事業計画について
・平成26年度収支予算について
・公益財団法人移行に伴う関連規程の改正について
①公益財団法人静岡県消防協会公印規程の制定
②財団法人静岡県消防協会職員退職規程の改正
・審査委員の再任について

3 正副会長会議

当面する協会の諸問題及び理事会における議題等について協議した。

- ・第1回正副会長会議 平成25年 4月23日（火） 「クーポール会館」
- ・第2回正副会長会議 平成25年 7月17日（水） 「クーポール会館」
- ・第3回正副会長会議 平成25年 11月27日（水） 「グランドホテル中島屋」
- ・第4回正副会長会議 平成26年 3月 6日（木） 「クーポール会館」

4 日本消防協会開催会議への出席

(1) 日本消防協会代議員会

①第1回

- 開催日 平成25年5月22日(水)
- 場 所 日本消防協会 大会議室
- 議 題 ・平成24年度事業報告について
・平成24年度決算認定について
- 出席者 今関会長、増井副会長

②第2回

- 開催日 平成26年2月28日（金）
- 場 所 日本消防協会 大会議室

- 議 題
- ・平成26年度事業計画について
 - ・平成26年度予算について
 - ・平成26年度都道府県消防協会分担金について
 - ・「定款の変更の案」の変更について

出席者 今関会長・増井副会長

(2) 日本消防協会理事会

①第1回

- 開催日 平成25年5月22日(水)
- 場 所 日本消防協会 第2会議室
- 議 題
- ・平成24年度事業報告について
 - ・平成24年度決算認定について
- 出席者 今関会長

②第2回

- 開催日 平成26年2月28日(金)
- 場 所 日本消防協会 第2会議室
- 議 題
- ・平成26年度事業計画について
 - ・平成26年度予算について
 - ・平成26年度都道府県消防協会会費について
 - ・「定款の変更の案」の変更について
- 出席者 今関会長

(3) 日本消防協会消防団員確保対策委員会

①第1回

- 開催日 平成25年9月3日(火)
- 場 所 日本消防協会 第1会議室
- 議 題
- ・委員長の選任について
 - ・総合的な消防団員確保対策の展開について
- 出席者 今関会長

①第2回

- 開催日 平成26年2月27日(木)
- 場 所 日本消防協会 第1会議室
- 議 題
- ・第20回全国女性消防団員活性化ちば大会について
 - ・第21回全国女性消防団員活性化大会の開催地及び

第22回全国女性消防団員活性化大会の開催ブロックについて

出席者 今関会長

5 全日本消防人共済会開催会議への出席

(1) 全日本消防人共済会総代会

①第1回

開催日 平成25年5月22日(水) (代議員会終了後)
場 所 日本消防協会 大会議室
議 題 ・平成24年度事業報告及び決算認定について
・平成24年度剰余金処分案について
出席者 今関会長、増井副会長

②第2回

開催日 平成26年2月28日(金) (代議員会終了後)
場 所 日本消防協会 大会議室
議 題 ・平成26年度事業計画について
・平成26年度収支予算について
・財務規程の一部改正について
出席者 今関会長、増井副会長、藤井副会長

(2) 全日本消防人共済会理事会

①第1回

開催日 平成25年5月22日 (水)
場 所 日本消防協会 第2会議室
議 題 ・平成24年度事業報告及び決算認定について
・平成24年度剰余金処分案について
出席者 今関会長

②第2回

開催日 平成26年2月27日 (木)
場 所 日本消防協会 第2会議室
議 題 ・平成26年度事業計画について
・平成26年度収支予算について
・財務規程の一部改正について
出席者 今関会長

6 その他の会議等への出席

(1) 中部7県消防協会長及び消防主管課長会議への参加

- 開催日 平成25年11月14日(木)～15日(金)
- 場 所 「プラザ洞津」 三重県津市
- 議 題
- ・ 学生団員及び学生分団の活用について
 - ・ 公務員団員の増加について
 - ・ 女性消防団員の活用について
 - ・ 女性消防団員の入団促進について
 - ・ 消防団の充実強化について
 - ・ 県消防操法大会について
 - ・ 消防殉職者慰霊式・慰霊法要の見直し状況について
 - ・ 津波災害時の消防団活動・安全マニュアルについて

(2) 静岡県防災会議

- 開催日 平成25年6月27日 (木)
- 場 所 県庁別館第1会議室
- 議 題
- ・ 静岡県地域防災計画の修正
 - ・ 市町地域防災計画の修正
- 出席者 今関会長

(3) 消防学校運営協議会

- 開催日 平成25年9月9日(月)
- 場 所 県庁危機管理センター
- 議 題 平成26年度消防学校教育訓練計画 (案)
- 出席者 今関会長

II 他団体との連携協力

1 日本消防協会との連携協力

日本消防協会の行った各行事に協力するとともに、会費を納入した。

2 防災関係団体との連携協力

「静岡幼少年女性防火委員会」及び「静岡県山岳遭難防止対策協議会」の行なう各行事に協力するとともに、会費を納入した。

III 訓練指導事業

1 支部共催訓練及び地震対策教育訓練指導等の事業に対する助成

支部共催の各種訓練、また地震対策の一環として実施するイメージトレーニングやDIGなど地震対策に関する知識の修得のための研修会並びに団員の福祉厚生等の消防団活性化事業に対し各支部に助成した。

2 教育訓練指導員に対する助成

支部教育訓練指導員の活動に対して助成した。

3 審査委員会の開催・運営

審査委員会を開催するとともに、その活動を支援した。

IV 研修普及事業

1 消防団幹部研修会の開催

開催日 平成25年6月21日(金)

場 所 「焼津グランドホテル」焼津市

参加者 74人

内 容 ・静岡県消防協会からの報告・説明

・講演 日本消防協会名誉会員 五十嵐 幸男氏

2 消防団長等研修に対する助成

地域消防連絡協議会が行なう、消防団長等を対象とした研修に対して助成した。

3 消防大学校研修（団長科64期）への助成

消防大学校が消防団の幹部として活躍している消防団副団長以上を対象として実施する研修会に参加者に対し、その経費の一部を助成した。

開催日 平成25年12月16日(月)～20日(金)

参加者 水永 茂 (静岡市消防団 団長)

4 消防学校の災害対策講習、警防科、初級幹部候補者への受講経費の助成

消防団員が受講する消防学校の開催する警防科、災害対策科及び初級幹部科の受講者に対して、多数の受講者が参加できるよう受講経費の一部である図書等教材費を助成した。

研 修 名	受講者	開 催 日
警防科 (第9期)	6 6 人	平成25年10月5日(土)～6日(日)
初級幹部科 (第9期)	6 7 人	平成25年11月9日(土)～10日(日)
災害対策科(第10回)	7 8 人	平成25年12月1日(日)

5 支部教育訓練指導員研修会の開催

支部教育訓練指導員に対して消防団員としての知識とポンプ操法技術の向上等を図るため、研修会を実施した。

(1) 第1回研修会

開催日 平成25年6月8日(土)

場 所 静岡県消防学校

(2) 第2回研修会

開催日 平成26年3月15日(土) ～ 16日 (日)

場 所 静岡県消防学校

6 消防団幹部候補者研修会の開催

消防団員で指導的立場にある者を対象として、研修会を実施した。

開催日 平成26年1月26日(日)

場 所 静岡県消防学校

講 義 ・「幹部としての心構え」

講師 消防学校長 仁科 満寿雄

- ・「火災防ぎよ」、「安全管理」、「現場指揮」

講師 消防学校教官

参加者 47人

7 女性消防団員の研修、啓発

女性消防団員の消防に関する“知識と技術”の向上及び団員相互の情報交換のため研修会を実施した。

開催日 平成26年2月9日(日)

場 所 静岡県消防学校

参加者 女性団員 91人

内 容

- ・濃煙体験、結索訓練
- ・福祉関係制度説明
- ・操法体験
- ・静岡県職員との意見交換

8 調査研究

役員により、下記のとおり視察を行なった。

開催日 平成25年7月2日(火)～3日(水)

参加者 13人

視察内容 新潟県三条市(平成23年7月豪雨における防災活動)

国土交通省新潟防災センター(災害対策資機材)

9 防火思想の普及活動

(1) 火災予防啓発運動の実施

火災予防思想の普及と防火に対する意識の高揚を図るため、日本消防協会及び全日本消防人共済会と共働で、春秋の2回火災予防運動期間に、ポスターを配布

した。

(2) 支部の防火広報推進に対する助成

支部における防火広報活動を強化するため、支部に助成した。

10 他団体主催事業への参加

(1) 第20回全国女性消防操法大会への参加

開催日 平成25年10月17日（木）

場 所 横浜市消防訓練センター

出場者 湖西市女性消防隊

(2) 第19回全国女性消防団員活性化ぎふ大会への参加

全国の女性消防団員が一同に集い、相互の情報交換と交流を通じて、防災意識を高め、地域防災の担い手として期待される女性消防団員の育成と団の活性化を図ることを目的に開催された。

開催日 平成25年10月30日（水）～31日（木）

場 所 「飛騨・世界生活文化センター」 高山市

参加者 今関会長 他 21団 142人

(3) 第31回全国消防殉職者慰霊祭への参加

日本消防協会主催の慰霊祭に会長及び遺族が参列した。

開催日 平成25年9月12日（木）

場 所 日本消防会館 ニッショーホール

参列者 今関会長、遺族 1人

(4) 第40回消防団幹部特別研修会への参加

日本消防協会が、消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、消防団幹部による特別研修を行い消防団員指導者の養成を目的に開催した研修会に参加した。

開催日 平成26年1月14日（火）～17日（金）

場 所 日本消防会館 大会議室

参加者 水口 勇（三島市消防団 副団長）

（５）第13回消防団幹部候補中央特別研修への参加

日本消防協会が、消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員を対象として実施した研修会に参加した。

① 男性消防団員の部

対 象 年齢が40歳以下、団歴が概ね3年以上、階級が分団長以下

開催日 平成25年2月5日(水)～7日(金)

場 所 日本消防会館 大会議室

参加者 鈴木 弘之（河津町消防団 団員）

中野 健一（島田市消防団 分団長）

坪井 俊介（浜松市消防団 方面隊長）

② 女性消防団員の部

対 象 年齢が49歳以下、団歴が概ね1年以上、階級が分団長以下

開催日 平成26年2月12日(水)～14日(金)

場 所 日本消防会館 大会議室

参加者 塚原 昌代（小山町消防団 部長）

大村 陽子（静岡市消防団 班長）

V 大会開催事業

1 静岡県消防大会

県下消防団の団結と士気の高揚を図り、もって消防体制の強化と発展に寄与することを目的として、静岡県消防大会を開催した。

大会では、表彰規程に基づく表彰、支部提出議題の協議及び大会宣言を採択した。

開催日 平成25年11月2日(土)

場 所 浜松市雄踏文化センター（西遠支部）

参加者 約500人（消防団長、副団長、消防長等）

内 容

（１）消防功労者表彰

①消防団員

稲葉 壽英 河津町消防団副団長 他 13人

（２）消防協会役員退職者、消防団長退職者及び支部教育訓練指導員感謝状

①消防協会役員退職感謝状

望月 治 前理事 他 4人

②消防団長退職者感謝状

横山 文明 前東伊豆町消防団長 他 6人

③支部教育訓練指導員感謝状

山本 雄一 清水町消防団 他 2人

（３）平成24年度決議事項の経過報告

（４）協議及び決議

①退職消防団員に対する処遇改善について

②事業所における消防団員確保対策の強化・促進と

消防団員への支援について

③消防団とあらゆる防災団体とのコラボレーションについて

④消防団員の活動環境の整備について

2 消防職団員意見発表会

消防大会終了後、東部、中部、西部各地区から推薦された消防団員6人及び消防長
会代表1人による意見発表会を開催した。

開催日 「静岡県消防大会」と同じ

発表者

- ・青木 理恵 (長泉町消防団) 「消防団と家族」
- ・木伏 孝文 (富士市消防団) 「消防団活動を通じて」
- ・仁藤 由英 (藤枝消防団) 「私の消防団活動と地域の
活性化」
- ・大石 慎弥 (牧之原市消防団) 「消防団員として日頃から
取り組むべきこと」
- ・山下 大輔 (森町消防団) 「静岡県消防操法大会を
経験して」
- ・鈴木 晃次 (浜松市消防団) 「消防団で受け継いでいくもの」
- ・櫻井 康貴 (静岡市消防局) 「119@災害が見える
携帯電話」

VI 消防団員確保対策

1 「守れわがまち」等の配布

消防団員確保のため、全国の情報を広く求め「守れわがまち」、「日本消防」の冊子を関係者に配布した。

2 消防団員確保対策用「イベントグッズ」の配布

消防団員を確保するため、消防団が開催する各種イベントにおいて、消防団員の応募をアピールするために、「イベントグッズ」を配布した。

グ ッ ズ : 「消防団員募集中」を印刷したオリジナルクリアファイル

配 布 個 数 : 合計 8,500個

2 奨励表彰

(1) 定例表彰 (静岡県消防協会表彰)

静岡県消防協会表彰規程に基づき、優良消防団及び消防団員の表彰及び永年勤

続（25年以上）団員の家族表彰を出初式に併せて行った。

①消防団表彰

功績竿頭綬(規律)	2 団
-----------	-----

②消防団員表彰

特別功績章	5 1 人
-------	-------

功績章	1 3 1 人
-----	---------

特別功労章	2 1 2 人
-------	---------

功労章	4 2 5 人
-----	---------

③勤続功労章

勤続功労章(45年以上)	1 人
--------------	-----

勤続功労章(40年以上)	8 人
--------------	-----

勤続功労章(35年以上)	1 5 人
--------------	-------

勤続功労章(30年以上)	5 0 人
--------------	-------

勤続功労章(25年以上)	1 2 3 人
--------------	---------

勤続功労章(20年以上)	2 1 5 人
--------------	---------

勤続功労章(15年以上)	4 2 4 人
--------------	---------

勤続功労章(10年以上)	7 1 0 人
--------------	---------

③家族感謝状

永年勤続消防団員家族	1 2 1 人
------------	---------

(2) 日本消防協会表彰（第65回日本消防協会定例表彰）

日本消防協会表彰規程に基づく表彰が行われた。

日 時 平成26年2月28日（金）

場 所 ニッショーホール 東京都港区

・特別表彰まとい	御殿場市消防団
----------	---------

・功績章	2 1 人
------	-------

・精績章	50人
・勤続章	45人

(3) 消防庁長官表彰

①消防功労者消防庁長官表彰

消防庁長官より消防団及び消防団員が表彰された。

日 時 平成26年3月5日(水)

場 所 ニッショーホール

・表彰旗	清水町消防団
・永年勤続功労章(25年以上)	23人

②地域活動表彰

地域に密着し模範となる活動を行っている消防団及び消防団活動を支援している事業所が表彰された。

日 時 平成26年2月17日(月)

場 所 ニッショーホール

・消防団表彰	湖西市消防団
・事業所表彰	井川森林組合

③防災功労者表彰

自然災害、大規模災害等の活動において、顕著な功績が認められる消防団が表彰された。

日 時 平成26年2月17日(月)

場 所 ニッショーホール

・消防団表彰	西伊豆町消防団
--------	---------

3 広報活動

(1) FMラジオ放送

コミュニティFMにより、消防団の活動及び団員募集の広報を行った。

実施団体

富士市消防団：富士コミュニティエフエム

静岡支部：エフエムしみず

志太支部：FM島田

浜松市消防団：浜松エフエム

4 消防制服整備

総裁及びその代理として各種行事に参加する県職員に対して、制服を貸与した。

VII 団員援護支援事業

1 県消防協会賞じゅつ金及び見舞金の贈与

公務災害を受けた消防団員に対し、「消防団員賞じゅつ金及び見舞金規程」に基づき休業者見舞金を贈与しているが、今年度は実績がなかった。

2 消防殉職者に対する命日供物料の給付

消防殉職者遺族に対し、命日供物料として殉職者1名につき5,000円を7回忌まで給付した。

3 (財)日本消防協会消防団員福祉共済事業

(財)日本消防協会の福祉共済への加入及び給付金の請求・交付事務を行うとともに、新規加入及び更新加入を促進した。

(1) 加入状況

加入状況 36団体(35消防団、1消防本部)

加入人員 21,000人

(2) 給付状況

(財)日本消防協会の福祉共済及び弔慰救済事業により、職務のため傷疾しそのため

死亡し又は障害を負った者等に対し、弔慰金、障害見舞金を給付した。

遺族援護金	11,838,000円(12件)
生活援護金	0円(0件)
障害見舞金	950,000円(4件)
<u>入院見舞金</u>	<u>1,608,000円(26件)</u>
合 計	14,396,000円(42件)